

編集・発行 社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会

〒328-0027 栃木市今泉町2-1-40（栃木保健福祉センター内） ☎0282-22-4457 FAX0282-22-4467
ホームページ: <http://www.cc9.ne.jp/~tochigishishakyo/> メールアドレス: tochigishishakyo@cc9.ne.jp

栃木市・西方町社会福祉協議会 合併契約書調印式



平成 23 年 10 月 1 日、栃木市、西方町社会福祉協議会が合併し、栃木市社会福祉協議会がひと回り大きくなりました。（詳細は 2 ページをご覧ください。）



この機関紙は、赤い羽根共同募金助成金により発行しています。

ご挨拶

社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会

会長 小林 一成

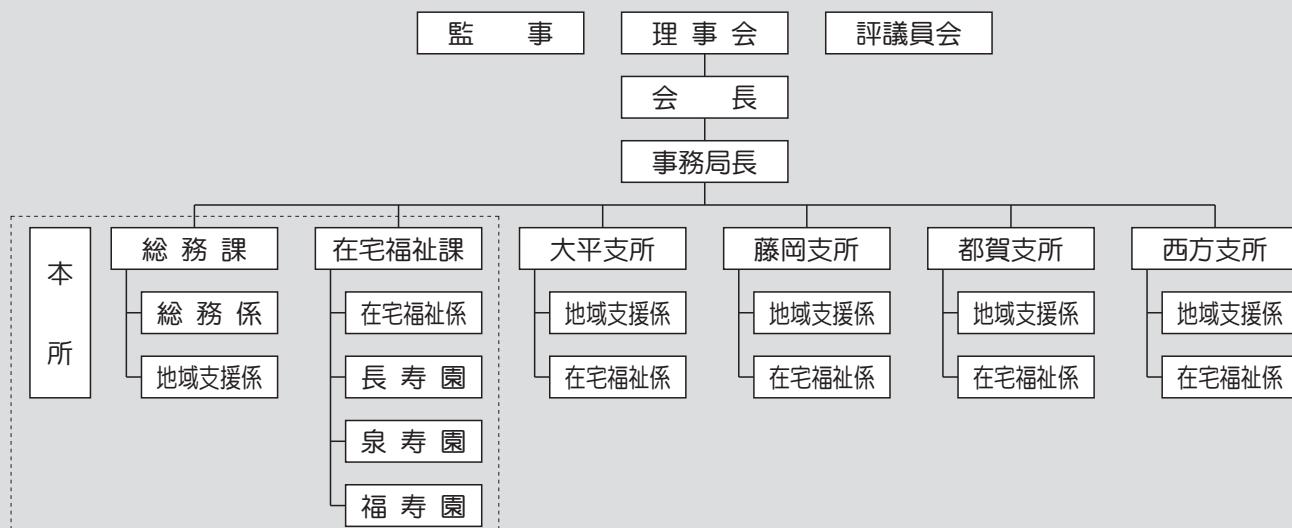
10月1日の栃木市と西方町の合併に合わせて、私たち社会福祉協議会も同様の枠組みで合併し、地域的にも組織的にも一回り大きくなりました。

信体から間もなく、か月はかかる」としてあります。現在は旧市町の事業を引き継ぎながら、新市としての一体感の醸成などに取り組んでいます。

めで、現在の社会は、新聞報道などにもあるように様々な事件が発生するなど、混迷を極めています。社会の変化にともない新たな課題が生じ、それに合わせて地域にある福祉課題も多岐にわたり、複雑さを増してきております。

社会福祉協議会は、これまで地域福祉の推進やボランティアの育成に努めてまいりましたが、今後はさらに地域の皆様のご協力を得ながら、福祉活動の活発化を図り、誰もが安心して暮らすことのできる、福祉のまちづくりを推進して参りますので、引き続きご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

栃木市社会福祉協議会組織図（平成23年10月1日～）



「合併までの経過」

第1回栃木市・西万町社会福祉協議会合併協議会 合併協定書の周辺

平成23年3月15日

第2回栃木市・西方町
福祉協議会合併協議会

・社会福祉法人栃木市社会福祉協議会合併

1

栃木市社会福祉協議会 西方支所関係連絡先

三三二〇六〇四
栃木市西方町元一六〇一一
地域支援係
☎
(92)
8080

在宅福祉係

・デイサービス真名子

・西方ヘルパーステーション

(91) 1202

• 西方居宅介護支援事業所

2 (9)

・訪問入浴にしたた





みんなのひろば

防災について学ぼうと、宇都宮市の栃木県防災館に行つて来ました。

防災についての映画を観たり、体験「一ナ」では、地震・大雨・大風・煙の迷路を体験しました。

参加者からは、「楽しそうだった」「心に残る体験ができた」「体験を忘れないうちに、家族で話したい」となどの声が聞かれました。

とつさの時に、どのように行動したらよいか、またどのように備えが大切だとということを、楽しく学べた一日でした。



防災について学ぼうと、宇都宮市の栃木県防災館に行つて来ました。

「防災体験ツアー」にいってきました！

10月29日（土）

そのべ児童館

「高齢者お楽しみ会」

11月4日（金）

泉寿園



大宮地区社会福祉協議会主催による「高齢者お楽しみ会」が、午前10時より泉寿園大広間で開催されました。今回は、一人暮らし、高齢者世帯、日中一人になる70歳以上の方を対象に、五家英子さんとそのグループの踊り、女性会よさこい踊りのグループの方が、歌に太鼓、鳴子に花笠と会場を賑わせ、参加者全員が今回の企画を感謝されてありました。

また、昼食は手作りのけんちん汁、漬物、煮物等240食を振る舞い、いつもより食が進み笑顔の絶えない時間を過ごしていただきました。

この企画を感謝されてあります。

詳細は左記まで。みなさんのご協力を心よりお待ちしております。

送迎ボランティア募集

ボランティアセニタ

色素性乾皮症という病気を知っていますか？

この病気を抱えるお子様が来年4月中旬校に入学します。しかし自力での登下校はできません。なぜなら紫外線を浴びることが許されない身体だからです。

本会西方支所では、自宅から学校までの送迎を支援できるボランティアを募集しています。詳細は左記まで。みなさんのご協力を心よりお待ちしております。

※色素性乾皮症とは、紫外線により皮膚の障害を引き起こす疾患で、高い確率で悪性腫瘍を生じるとされています。そのため、日常生活の大半において紫外線から身を守らなければなりません。

問い合わせ 西方支所

☎ 92-8080

「災害ボランティア講座」

～81名受講しました～

11月5日（土）

市民の防災意識を高めるべく、災害ボランティア活動を行いました。

講演の後で6名の方より被災地ボランティア活動報告がありました。活動のパネル展示や防災用品の展示も行い、災害時への備え、災害時ネットワークについて考えるきっかけとなりました。



「東日本大震災被災地支援活動報告」

○ 栃木市社会福祉協議会では、東北地方被災地の復興支援のボランティアバスを8回運行して延べ127人のボランティアが活動しました。

○ 被災地で回収された写真やネガを洗浄するボランティア活動を、大平地域福祉センターで1か月行いました。

の推進を図ることを目的に「災害ボランティア講座」を開催しました。活動のパネル展示や防災用品の展示も行い、災害時への備え、災害時ネットワークについて考えるきっかけとなりました。

被災地の大切な思い出「復旧」にボランティアが協力しました。

により盛大に開催されました。
また、当日は栃木警察署による交通安全クイズや会場内に設置されたシートベルト体験車（シートベルト・コンビンサー）による急停止時のシートベルト体験も行われ、安全運転の啓発活動もあわせて行われました。



■ 大平支所

「老人クラブ 軽スポーツ大会」 10月20日（木）



大平中央小・東小・南小・西小の総合学習の時間を利用して点字・手話体験、車椅子の操作方法、アイマスクを使用した歩行体験と介助の仕方について勉強しました。
また、実際に車椅子を利用している方や視力に障害があるお持ちの方に日常生活の様子などのお話を伺いました。子供たちは、活動的に過ぎでした。



「小学生福祉体験」

トベルト体験も行われ、安全運転の啓発活動もあわせて行われました。



このまつりは、ふくしまつり実行委員会が中心となり、市民の方と福祉団体、ボランティア等の多くの方々の協力により、例年開催しているもので、今回で25回目となりました。



「第34回 老人スポーツ大会」 11月11日（金）

なあ、まつり当日の収益金1,079,279円は、市社協に寄付させていただきました。皆様のたくさんのご協力ありがとうございました。

当日は、アトラクションとして、幼稚園、保育園児たちのかわいらしく伸び伸びとした演技や演奏が披露されました。また、藤岡町老人クラブ連合会主催による老人スポーツ大会が開催されました。

前日から民生委員高齢者部会の協力のもと準備をし、当

藤岡町老人クラブ連合会主催

による老人スポーツ大会が開催されました。



■ 都賀支所

「都賀地区社協設立」 9月29日（木）

や紅白玉入れ等の競技やアトラクションに出場し、楽しいひと時を過ごしました。



協議事項では、会則や役員、事業計画及び收支予算が審議され、モデル自治会の指定や近隣による声かけ、見守りネットワークづくりなどが決まりました。

モデル自治会を指定

「命を救う・AED」

10月31日（月）



実習に汗だく

都賀支所多目的ホールにて、救急法基礎講習が開催されました。

救急法は、日常生活での事故防止や救急手当の方法、災害時の心得等の講義を受けました。

輝く！オレンジリング



講義では、認知症への名称が変わった経緯や今後は爆発的に認知症が増えること。専門機関への相談や「早期発見早期治療」につなぐ診断の重要性などが示されました。

更に認知症は、病気だと言うことを理解して、対応するための介護に役に立つ事例が話され、熱心にメモをとる姿が目立ちました。

練習でカレーライスを作りの調理体験をしました。

都賀保健センター会議室にて、高齢者いきいきサークルスタッフの研修会として、認知症サポート養成講座が開催されました。

都賀地域活動支援センター 「調理実習」

10月4日（火）



都賀地域活動支援センター「なかよし」と就労継続支援センター「いぢかの郷」の利用



練習でカレーライスを作りの調理体験をしました。

心身に障がいのある方々が、自立した生活を送れるようになるための支援として、日常生活の中で欠かすことのできない「食」について、調理実

都賀保健センター会議室にて、高齢者いきいきサークルスタッフの研修会として、認知症サポート養成講座が開催されました。

この交流会は老人クラブや障がい者団体などの参加による小運動会で、健康づくりや会員同士の交流を図ることを目的に毎年実施しています。

西方支所

「はればれ交流会」
「福祉団体等の小運動会」

11月3日（木）



婦人会ボランティア活動

11月24日（木）

西方総合文化体育館において、はればれ交流会が開催されました。

この交流会は老人クラブや障がい者団体などの参加による小運動会で、健康づくりや会員同士の交流を図ることを目的に毎年実施しています。

当日はボランティアの方々にもご協力いただき、約200名の参加者が、福引きやパ

婦人会のみなさんが、ふれあいプラザの利用者にそばと



者が、親元から離れ、身じたくや荷造り、買い物などを自分一人でも出来るように宿泊訓練を実施しました。

葛西水族館や三鷹の森ジブリ美術館を見学し、浅草に到着。大きな門と提灯、そして人の多さに圧倒され、逸れな

いようにと手をつけ合い必死に歩きました。

利用者の中には、浅草の寺社や雷門に興味を持ち、調べて来た方もいるほどです。

今回の体験を通して、今後のお立した生活が送れる自信につながればと期待しています。

社や雷門に興味を持ち、調べて来た方もいるほどです。

今回の体験を通して、今後のお立した生活が送れる自信につながればと期待しています。

参加者からは「楽しかったよ」「また来年もよろしく」などの声もあり、終始和やかな雰囲気で無事に終了することができました。

インフォメーション



対象
内 容
費 用
問 合 せ

「新春カルタとり大会」
いまいづみ児童館
老人センター
泉寿園との
交流事業の
お知らせ」

日 時
1月14日（土）
10時30分～12時
※時間内参加自由
4歳以上
※未就学児は保護者
同伴
無料
じびき
いまいづみ児童館
27-15322

景品は十分な数をご用意してあります。が、無くなり次第終了とさせていただきます。

うどんをぐつぐつして、へべれました。
婦人会によるこのボランティア活動は今年で10回目となり、利用者からとても喜ばれている事業となっています。おかげをのせたこの日のあそばは一段とおいしさを増し、食べた後のみなさんの笑顔がとても印象的でした。

ティア活動は今年で10回目となり、利用者からとても喜ばれている事業となっています。おかげをのせたこの日のあそばは一段とおいしさを増し、食べた後のみなさんの笑顔がとても印象的でした。

「老人福祉センター
新春福引き大会の
お知らせ」

皆様の日頃のご利用に感謝の意をこめて新春福引き大会を行います。入館された方には、粗品を進呈いたしますので、皆様お誘い合わせの上是非お越しください。

日 時
長寿園・福寿園
1月4日（水）
9時30分～
泉寿園
1月5日（木）
9時30分～

※1月4日（水）は、泉寿園は休館日です。

対象
内 容
講 師
内 容
場 所
日 時
問合せ・申込み

市内在住の方
幼児の手当の知識と技術
梶田赤看護師
25名（先着順）
都賀町あいあいプラザ
午前10時～
(約2時間)
都賀支所
28-10254

幼児安全法は、子供を大切に育てるために乳・幼児期に起こりやすい事故の予防とその手当、かかりやすい病気と発熱・けいれんなどの症状に対する手当の知識と技術を習得できる講習会です。

日 時
1月17日（火）

「幼稚安全法講習会の
お知らせ」

「元気アップ教室」
元気の秘訣 お教えします

老人福祉センター福寿園と地域包括支援センターの共催で毎月介護予防を目的にした「元気アップ教室」を開催しています。1月から3月の予定をお知らせします。

皆様のご参加をお待ちしています。

場 所
福寿園

参考費用
無料（通常の利用料をご負担ください）
問合せ・申込み
福寿園
31-13666



「新春お箏演奏会と茶道体験」のお知らせ

（日本庭園を眺めながら）

JAPANESE 体験をしませんか？

対象
日 時
場 所
定 員
費 用
問合せ・申込み

小学生及び親子
1月5日（木）
9時30分～
大平地域福祉センター（ふるさとふれあい館）

問合せ・申込み
100円

（ふるさとふれあい館）
大平地域福祉センター（ふるさとふれあい館）
43-0294



1月から3月 元気アップ教室日程・内容

日時・会場	内 容
1/18(水) 1:30～2:30 集会室	○（運動の専門家）健康運動指導士来たる！ 「貯筋体操でからだイキイキ」
2/21(火) 1:30～2:30 集会室	○漫談「笑う門には福来る」 腹から笑ってストレス解消 and リラックス
3/26(月) 1:30～2:30 洋室	○座談「元気アップできたかな？」 ○楽しく体を動かそう

